**令和５年度　第７回鹿児島県高等学校文化連盟弁論大会実施要項**

１　目　　的　　弁論を通じて人格を錬磨し，社会や文化の発展に貢献できるよう，県下の高校生を

対象として，弁論発表の場を与え，知性の向上と豊かな教養の育成を図り，生徒同士

の親睦と相互理解を深める。

２　日　　時　　令和５年10月25日（水）　9：30～16：30（予定）

３　会　　場　　サンエールかごしま（鹿児島市荒田一丁目4番1号）

４　主　　催　　鹿児島県高等学校文化連盟

５　主　　管　　鹿児島県高等学校文化連盟弁論専門部

６　後　　援　　鹿児島県，鹿児島市，鹿児島県教育委員会，鹿児島県高等学校長協会，

鹿児島県私立中学高等学校協会，鹿児島県特別支援学校長会，報道各社（依頼予定）

７　参加規定　　鹿児島県高等学校文化連盟加盟校で推薦された生徒。１校につき２名とする。

 〈別紙１〉『個人情報に関する承諾書』に弁士・保護者の署名捺印が必要。

８　発表規定　　（１）演題自由。（ただし，大会の趣旨に沿ったものであること）

 他の弁論大会等で発表した演題も可とする。

　　　　　　　　（２）発表時間は，６分以上７分以内。

　　　　　　　　（３）マイクを使用する。

９ 発表順序　　事務局の代理抽選によって決定する。

10　審 査 員　　主催者が委嘱した７名で構成する。

11　審査規定 （１）７名の審査委員は１００点満点（論旨６０点・表現４０点）で採点する。

（２）７名の審査員のうち，最高点と最低点の２名分をカットした残り５名分の得

点の合計点（５００点満点）が大きい順に順位を出す。【合計順】

（３）６分未満，７分超過の場合は，（２）の合計点から５秒毎に３点減点する。

（４）７名の審査員のうち，最高順位と最低順位の２名分をカットした残り５名分

の順位の合計が小さい順に順位を出す。【順位順】

（５）上記（２）で求めた【合計順】と（４）で求めた【順位順】の和が小さい順に

総合順位を決定する。

（６）同点の場合は，７人分の論旨の合計点が高い方を上位とする。

（７）論旨の合計点が同点の場合は，審査員の合議により決定する。

12　審査基準　　同封の〈別紙３〉の審査用紙（実際に大会で審査員が使用するもの）を参考にして

　　　　　　　ください。なお，原稿を読みながらの弁論は，著しく審査評価が下がるので，暗記し

て弁論に臨むことをすすめます。

13　表　　彰 　最優秀賞１名，優秀賞３名，優良賞若干名，特別賞１名（基準弁士）。

 また，上位入賞者については，次の代表として選出する。

ただし，いずれも代表者は１校につき１名とする。

1. 第４８回全国高等学校総合文化祭（岐阜県）弁論部門

令和６年７月31日（水）～８月２日（金）

Ａ代表…県の最優秀賞受賞者，もしくはその方が３年生の場合は１・２年生の中での，成績最上位者をＡ代表に選出します。

　　Ｂ代表…Ａ代表を除く，九州大会での成績上位者（ただし，１・２年生対象）から選出されます。

　　　　　　ただしＢ代表においては，九州大会出場者に１・２年生がいない場合，県大会での１・２年生の次上位者がＢ代表となります。

1. 第７回全九州高等学校総合文化祭大分大会　弁論部門

（第73回九州高等学校文化連盟弁論大会 大分大会）

日時：令和５年１２月８日（金）～９日（土）

場所：別府大学

最優秀賞受賞者以下，成績上位者から３名が代表に選出されます。

14　参加申込 （１）〈別紙１　出場申込用紙〉に必要事項を記入(承諾書については弁士・保護者の

署名捺印)の上，事務局（国分中央高校　八尋）宛に申し込んでください。

なお，**出場意志があって，やむを得ず申込期限を過ぎる場合は，必ず事前に事　　務局宛に電話連絡をお願いします**。

（２）〈別紙２　弁論原稿作成要領〉をもとに，弁論原稿を印刷したものを１部(Ａ４タテ１枚)同封してください。

（３）出場申込用紙，弁論原稿の送付とは別に，弁論原稿データを事務局宛に送信してください。原稿の照合及び原稿集等の基礎データにいたします。

（４）鹿児島市外からの参加者のうち〈別紙３〉の申請書を出した学校に，県旅費規程に基づき，旅費の一部を助成金として支給します。

　　　　　　　　**※旅費の支出が困難な学校に対して，高文連離島等へき地交通費補助とは別に，弁　論専門部から支給するものです。地域からの奨励金など別の助成制度がある場合は，なるべくそちらを利用してください。**

　　　　　　　　**※旅費の計算は，生徒の自宅か学校のうち，会場に近い方を起点としてください。**

　　申込〆切：**令和５年10月４日(水)　必着**

15　大会日程

受付　　　　　　　 　　 ９：４０～１０：００（２０分）

リハーサル（順次）　　１０：００～１０：３０（３０分）

開会式　　　　　　　　１０：４０～１１：１０（３０分）

基準弁論　　　　　　　１１：２０～１１：２８（　８分）

基準弁論打合せ　　　　１１：２８～１１：４５（１７分）

弁論（１）　１～　６　１１：５０～１２：４０（５０分）

記念撮影・昼食・休憩　１２：４０～１３：４０（６０分）

弁論（２）　７～１２　１３：４０～１４：３０（５０分）

弁論（３）１３～１８　１４：４０～１５：３０（５０分）

審議（アトラクション）１５：３０～１６：００（３０分）

閉会式　 　　　　１６：００～１６：３０（３０分）

※感染症対策や出場弁士の数，その他の事情によって、予定時刻は変わる

ことがあります。あくまで目安としてお考えください。

16　諸会議　　　次のとおり行います。

（１）役員打ち合わせ　　　　　９：３０～１０：００（３０分）

（２）審査員打ち合せ会議 　１０：００～１０：３０（３０分）

17　部門事務局　　【原稿郵送・データ送信先・問い合わせ先】

〒８９９－４３３２　霧島市国分中央１－１０－１

国分中央高等学校内

鹿児島県高等学校文化連盟弁論専門部理事　八尋毅

TEL　０９９５―４６－１５３５

FAX　０９９５－４６－１５３６

E-mail yahiro-tsuyoshi@kago.ed.jp

* 本要項及び，申込用紙等は，鹿児島県高文連ＨＰにも掲載予定です。

|  |  |
| --- | --- |
| 　　　　　　　　　　**＜別紙１＞**（２名出場予定の学校は要コピー） |  |
|  受付日 |  |
| 〈別紙１〉 |

※この欄は記入不要です。

**令和５年度　第７回鹿児島県高等学校文化連盟弁論大会**

**出場申込用紙**

 令和５年　　　月　　　日

 　鹿児島県高等学校文化連盟弁論専門部

 　会　　長　　　　 堀 之 内　尚 郎　様

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　高等学校

 　　　　　　　　　　　　　　　　　校　　長　　　　　　　　　　　　　印

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　引率教諭

次の生徒を本校の代表として出場させます。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | フリガナ |  |  学年 ・ 性別 |  男 年 女 |  |
|  弁士氏名 |  |

 演　題

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

 ※副題がある場合でも２７字以内でお願いします。

**個人情報及び著作物の取り扱いに関する承諾書**

 令和５年　　　月　　　日

 　鹿児島県高等学校文化連盟会長

 　　田　嶋　吾　富　様

 　鹿児島県高等学校文化連盟弁論専門部会長

 　　堀之内　尚　郎　様

 私(弁士)は，鹿児島県高等学校文化連盟が主催する，「第７回鹿児島県高等学校文化連盟弁論大会」に出場するにあたり，鹿児島県高等学校文化連盟弁論専門部の定める個人情報保護法及び肖像権等に関する下記の項目について承諾いたします。

記

１　私の氏名，学校名，学年等の個人情報，及び写真・映像が，全国及び鹿児島県高等学校文化連盟，または連盟から許可を受けた団体や事業者によって，連盟が認めた範囲内で制作した各種印刷物や映像，会場内の放送，ｲﾝﾀｰﾈｯﾄﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ上で，掲載，発信及び放映される場合があること。

２　全国及び鹿児島県高等学校文化連盟，または連盟から許可を受けた団体や事業者によって，大会の参加に関係する私の弁論原稿・弁論内容等の全部または一部が，鹿児島県高等学校文化連盟が許可した範囲で，複製・記録され，会場内で放映されたり，各種印刷物及びｲﾝﾀｰﾈｯﾄﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ上に掲載，あるいは連盟が認めた報道機関の記事や番組等で放映，掲載，紹介さたりする場合があること。

弁士氏名　　　　　　　　　　　　　印 　保護者氏名　　　　　　　　　　　　　印

**＜別紙２＞**

**令和５年度　第７回鹿児島県高等学校文化連盟弁論大会**

**弁論原稿作成要領**

 (原稿作成イメージ)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　用紙　Ａ４タテ２　文字組　ヨコ書き３　字の大きさ　９ポイント４　字数行数　５２．５字×５０行５　字間　１％　行間　６１％６　マージン　上下左右　２０㎜７ (右：作成イメージ)　　１行目　空ける　　２行目　演題　１３ポイントで中央寄せ　　３行目　空ける　　４行目　学校名　学年　氏名　右寄せ　　５行目　空ける　　６行目　本文 |  (空ける) 演 題 (空ける) 　　　　○○高等学校　○年　氏名 (空ける) 本文････････････････････････････ ･･････････････････････････････････ |  |
|  |

８　留意点

　　・弁論原稿は**Ａ４で１枚**に収めてください。

　　・弁論原稿**データファイルは「一太郎」か「Ｗｏｒｄ」で作成**してください。

　　・データファイル名は”**○○高校(弁士氏名)．(拡張子)**”としてください。

　　・上記の書式でＡ４の１枚に入らない場合は，適宜数値を変えてＡ４の１枚に収めてください。

 ・データファイル送付は，添付ファイルとして以下のアドレスへメール送付してください。

　　 その場合でも，**出場申込用紙<別紙１>と弁論原稿は別途郵送**をお願いします。

弁論専門部事務局　　アドレス：yahiro-tsuyoshi@kago.ed.jp (すべて半角小文字)

★　送付の際，学校名，送付責任者がわかるようにメッセージをつけてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 　　　　　　　　　　**＜別紙１＞**（２名出場予定の学校は要コピー） |  |
|  受付日 |  |
| 〈別紙３〉 |

※この欄は記入不要です。

**令和５年度　第７回鹿児島県高等学校文化連盟弁論大会助成金申請書**

 令和５年　　　月　　　日

 　鹿児島県高等学校文化連盟弁論専門部

 　会　　長　　　　　堀 之 内 尚 郎　様

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　高等学校

 　　　　　　　　　　　　　　　校　　長　　　　　　　　　　　　　印

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　引率教諭

|  |  |
| --- | --- |
| 参加生徒氏名 |  |
| 利用交通機関（利用する公共の交通機関に○） | フェリー（名称：）高速船　　　ＪＲ　　　私鉄　　　バス |
| 往復運賃**※自宅か学校のうち，会場に近い方を起点とする。** | 起点（　　　　　　　　　　　　　　　）運賃（　　　　　　　　　　　　　　　）円 |
| 宿泊（必要な場合は○） | 前泊　　　　　　　　後泊 |

上記のとおり申請します。

〈事務局記入欄〉

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 支給額計 | 　円 | 会計承認印 | 会長承認印 |

**〈別紙４〉** このような審査基準で審査をします。参考にしてください。

**審　査　用　紙**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 弁士番号 |  | 演　題 |
| 学校名 |
| 氏　名 |
| 観　点 | よい | 普通 | わるい | 小計 |
| 論旨60点 | A | 話題のとらえ方　　　　（１０点）趣旨に沿っていて具体的で魅力があるか | 10 9 8 | 7 6 5 | 4 3 2 | 点 |
| B | 構成・内容　　　　　　（４０点）１…分かりやすい構成で筋が通っているか２…具体例が適切であるか３…強調するところがはっきりしているか４…材料が豊富で生かされているか５…発表が自分のものになっているか６…感銘するところや訴えるものがあるか７…結論が明快でよくわかるか | 40　　3938　　3736　　35 | 34　　33　32　　3130　　2928 2726 | 25　　2423　　2221　　20 |
| C | 演題　　　　　　　　　（１０点）論旨をよく表現しているか | 10 9 8 | 7 6 5 | 4 3 2 |
| 表現40点 | A | 抑揚や声の高低，強弱　（１０点）適当であるか | 10 9 8 | 7 6 5 | 4 3 2 | 点 |
| B | 発声　　　　　　　　　（１０点）正しく，明瞭であるか | 10 9 8 | 7 6 5 | 4 3 2 |
| C | 速さ，間の置き方　　　（１０点）適当であるか | 10 9 8 | 7 6 5 | 4 3 2 |
| D | 姿勢・態度　　　　　　（１０点）１　視線…聞き手をよく見ているか２　姿勢…聴衆を前に，マナーを心得た姿勢であるか３　動作…自然で内容をよく表現し，　　　　　ジェスチャーや表現はよいか４　外観…落ち着きと熱意があるか | 10 9 8 | 7 6 5 | 4 3 2 |
| 合　計　得　点 | 　　　　　　　　　　　　　　　　点 |

※制限時間の過不足による減点は，集計段階で事務局が行います。減点しないでください。

※閉会式終了後，生徒本人へ渡します。何かアドバイス等があればお願いします。

|  |  |
| --- | --- |
| 講　　評 | 審査員 |